

第22回議会運営委員会会議録

- 1 開会日時 令和2年12月25日（金）午前10時0分
- 2 閉会日時 令和2年12月25日（金）午前10時25分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員
3番 佐藤 武君 4番 佐々木雄司君 5番 光成 良充君
6番 保田 守君 13番 福木 京子君 15番 岡崎 達義君
16番 下山 哲司君
18番 金谷 文則議長
- 5 欠席委員
なし
- 6 説明のために出席した者
市 長 友實 武則君 副 市 長 前田 正之君
副 市 長 川島 明昌君 教 育 長 土井原康文君
総合政策部長 安田 良一君 総 務 部 長 塩見 誠君
教 育 次 長 有馬 唯常君 総 務 課 長 小坂 憲広君
- 7 事務局職員出席者
議会事務局長 元宗 昭二君 副 参 事 黒田 未来君
- 8 協議事項 1) 赤磐市議会会議規則の一部改正について
2) 令和3年1月行事予定について
3) 令和3年3月定例会の会期日程（案）について
4) その他
- 9 議事内容 別紙のとおり

午前10時0分 開会

○委員長（下山哲司君） 皆さん、おはようございます。

ただいまから第22回議会運営委員会を開会いたします。

初めに、議長より御挨拶をお願いいたします。

○議長（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 議長。

○議長（金谷文則君） 皆さん、大変御苦労さまでございます。いよいよ押し迫りまして、今年も月曜日で最後ということになるかと思いますが、いろいろコロナのことがあって、いろんな行事でいろんなイレギュラーが発生しております。まず、我々議員もそれから市の職員の皆さん方も、とにかく決められたルールに基づいて、コロナに対してはしっかり対応をさせていただくということをお願いしておきたいと思っております。よろしく御協議のほどをお願いいたします。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

それでは、これから協議事項に入ります。

協議事項1番目、赤磐市議会会議規則の一部改正について、議会事務局長から説明をお願いいたします。

局長。

○議会事務局長（元宗昭二君） それでは、赤磐市議会会議規則の一部改正について御説明したいと思います。

資料の1ページを御覧いただきたいと思っております。

こちらのほうに赤磐市議会会議規則の一部を改正する規則案をお示しいたしております。

先般から議論をいただいております。決定いたしました。現在の議会広報編集特別委員会を協議等の場といたしまして、令和3年4月17日から広報広聴委員会とするような改正の規則でございます。

2ページの新旧対照表、こちらのほうを御覧いただければ分かりやすいと思っております。

このような形で別表に広報広聴委員会を加えるものでございます。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） 説明が終わりました。

ただいまの説明について委員さんから何か質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは次に、さきの議会運営委員会で、広報編集特別委員会で意見を聞くよう決定し、お願いしておりました。

ここで広報編集特別委員長である光成委員より報告をお願いしたいと思います。

○委員（光成良充君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 光成委員。

○委員（光成良充君） 12月3日に第1回の議会広報編集特別委員会を開催いたしました。委員長の方からお話をいただきました。広報の編集委員には何人が適切かという件と、議会広報紙の発行規程の改正についてということでお話を伺って、委員会の中で皆さんとお話をさせていただいた中で、決定というか皆さんの意見をまとめたものとしては、現在7人で、各常任委員会2名ずつと副議長に入っていたら7人で広報編集の作業を行っていますが、皆さんの意見としては各常任委員会からの2名で、副議長は入っていただかなくても6名で十分ではないかと御意見がございまして、皆さんの意見としては6人で編集を行えばいいという話になりました。

それと、議会広報紙の発行規程についてですが、他市町村の発行規程等を見させていただきました。ただ発行規程だけではなく、委員会の設置要綱等についてお話を定められているところがあり、発行規程としてではなく、設置要綱で全てを賄っているところが多くありまして、その辺を他市を参考に、そちらのほうをつくったほうがいいのではないかというふうにお話を、そのほうについてははっきりとは決まっておりますが、そういうような形でいけばいいのではないかという編集委員会の中では話をさせていただきましたので、その部分についてだけ今後検討していけばいいのかなと思っております。

中で話をしたのはそれぐらいで、ただ広報広聴という部分については、広聴という部分がはっきり線引きができていない部分がありますので、その辺もしっかりと考えて話を進めていかないと、どの部分まで踏み込んでいけるかっていうのが分からないので、その辺も考えていく部分ではあるというふうに、研究をしていかないといけないというふうな話になりました。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

報告が終わりました。

広報編集特別委員会からいただいた意見を参考に広報広聴委員会設置要綱等の案を作成し、次回皆さんにお示しする予定にしておりますので、よろしく願いいたします。それでよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そういうことでやっていきます。

続いて、協議事項2番目、令和3年1月行事予定について、議会事務局、執行部から説明をお願いいたします。

局長。

○議会事務局長（元宗昭二君） それでは、ページでいきますと3ページでございます。こちらの令和3年1月議会行事予定（案）を御覧いただきたいと思います。

まず、1月8日金曜日です。10時から議会広報編集特別委員会。

1月14日13時30分から吉井川ふれあいパーク運営委員会。

そして、18日月曜日になります。9時からが代表者会、10時から議会広報編集特別委員会。

1月19日になります。火曜日10時から厚生文教常任委員会。

21日木曜日10時から産業建設常任委員会。

22日金曜日10時から総務常任委員会、そして13時30からは議会報告会班長会議。

26日火曜日13時30分から議会運営委員会、14時30分から議会全員協議会。

27日水曜日になりますが、岡山市議会議長会総会でございます。こちらが書面会議になりました。

それから、29日金曜日10時から議会広報編集特別委員会。

そして、2月1日月曜日でございます。11時から和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合議会、そして13時から和気老人ホーム組合議会、14時30分から和気北部衛生施設組合議会となります。

以下、3月定例会（案）で御説明させていただきたいと思っておりますので、割愛させていただきます。

以上です。

○委員長（下山哲司君） 総合政策部長。

○総合政策部長（安田良一君） それでは、1月の市の行事予定、主な行事予定について御報告させていただきます。

4日月曜日9時30分から地域おこし協力隊の委嘱状交付式が市長室で行われます。市長が出席いたします。

6日水曜日13時30分から行財政改革審議会が2階大会議室で開催されます。三役が出席いたします。

7日木曜日14時から岡山市市長会議がサン・ピーチOKAYAMAで開催されます。市長が出席いたします。

20日水曜日10時から吉井地域区長会が吉井支所で開催されます。三役が出席いたします。

25日月曜日10時から熊山地域区長会が熊山支所で開催されます。三役が出席いたします。

同日19時から山陽・桜が丘西・桜が丘東連合町内会長会議が中央公民館で開催されます。三役が出席いたします。

27日水曜日10時から山陽団地等活性化対策有識者会議が2階大会議室で開催されます。市長、両副市長が出席いたします。

同日13時30分、赤坂地域区長会が赤坂支所で開催されます。三役が出席いたします。

同じく、同日16時から記者懇談会が2階大会議室で開催されます。市長が出席いたします。

29日金曜日10時から山陽地域区長会が中央公民館で開催されます。三役が出席いたします。

2月2日火曜日、岡山都市圏連携協議会がピュアリティまきびで開催されます。市長が出席

いたします。

6日土曜日13時から青少年健全育成推進大会が中央公民館で開催されます。三役が出席いたします。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） ただいま説明が終わりました。

ただいまの説明について委員さんから質疑はありませんか。

○議会事務局長（元宗昭二君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 局長。

○議会事務局長（元宗昭二君） 1月26日火曜日のところですが、13時30分からの議会運営協議会となっておりますけれども、委員会の間違いですので御訂正よろしくお願ひいたします。

以上です。

○委員長（下山哲司君） 質疑はほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ、続いて協議事項3番目、令和3年3月議会定例会会期日程（案）について、議会事務局長、説明をお願いいたします。

局長。

○議会事務局長（元宗昭二君） それでは、資料ですが、こちらは4ページになります。よろしくお願ひいたします。

資料の議会スケジュール表（案）、こちらを御覧いただきたいと思います。

1月から3月のスケジュールの案について御説明いたします。

3月定例会を2月3日水曜日に開会する日程で組んでおります。その関係から、1週間前の1月26日13時30分から議会運営委員会、引き続き14時30分から議会全員協議会の開催となります。この関係で、一般質問通告の受付は1月15日から始まり、21日を締切りといたしております。

3月定例会は2月3日と4日が本会議、議案の上程でございます。3日から5日までが質疑通告の受付期間でございます。

5日、8日、9日を一般質問といたしまして、10日を予備日といたします。

12日は本会議で、質疑、委員会付託となります。

15日は予備日です。

16日は産業建設常任委員会、17日は総務常任委員会、18日は厚生文教常任委員会となります。なお、それぞれの常任委員会終了後に予算審査特別委員会のそれぞれの分科会を開会していただきます。

19日は予備日です。

26日は予算審査特別委員会となります。この日から3月1日までが、討論通告の受付期間で

す。

3月1日を予備日といたします。

最終日を3月2日とする案といたしております。

なお、2月26日は議会運営委員会を予定いたしております。

以上で説明を終わります。

○委員長（下山哲司君） ただいま説明が終わりました。

ただいまの説明について委員さんから質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ、続いて協議事項4番目、その他について、委員または執行部から何かありましたら発言をお願いいたします。

佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 議運でお尋ねをする内容じゃあないかもしれないんですが、執行部の情報提供次第によっては、議会のほうで対応を考えていただかなければいけないようなこともあるのかなと思ったりして、こちらの場所かどうかという話をさせていただきたいんですが。

まず1つは、JRさんのダイヤの改定が何かあるんですと、そのダイヤの改定で市民の交通の足が変わってしまうような可能性もあるんですが、そういったようなことというのは市のほうとして把握してるのかとか、今対応してるのかというようなことについてのお話はしていただけないものなのかなあとか、あと成人式のお話が中止だということでせんだって情報提供をいただいたんですけども、じゃあ今期の人に関してはどういう扱いにするのかというようなことについて詳細をお聞きしたというような記憶がないんですが、そういったようなものもこちらの場所ですていただけるのか、別途また検討して、お知らせをしていただけるのか、そういったようなことも併せてお尋ねをしていただけたらなあというふうに思うんですけども、いかがでしょうか。

○委員長（下山哲司君） ただいま佐々木委員のほうからお話がありました件については、報告ぐらいの範囲でお願いできますか、執行部のほう。今のJRの何か聞いてますかということで、聞いてなければ聞いてないで。

市長。

○市長（友實武則君） 佐々木委員のお尋ねですけど、12月18日にJRのほうで山陽本線の上り方面、岡山駅からいうと上り方面、それから赤穂線のやはり上り方面のダイヤを改正すると同時に、一部路線的にダイヤの削減ということでお知らせを受けました。これについて、これらの影響範囲というのが、岡山市も含めて赤磐、和気、瀬戸内、備前とこれらの広範囲に大きな影響が及ぶと考えておまして、この市町とそれぞれ協議をさせていただいております。単独でJRに申入れするということもありとしながら、この市町で協同してJRに申入れをしよ

うという動きをさせていただいてるところでございます。今、詳しくはそこまでしか決まっておられません。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

成人式についてはコメントはありませんか。

教育次長。

○教育次長（有馬唯常君） 先般、新聞報道等でも御覧いただいたかもしれませんが、年を越えまして1月10日曜日に赤磐市成人式を予定しておったところでございます。これまでの準備といたしましては、3密対策ということで、学校ごとの受付をして3密を防ぐ、それから会場をメインアリーナに移して、窓を開けてと、それから会場へ入っていただくときには事前に体温チェックとか健康管理、こうしたものをいただいて、実施したい思いでございました。

しかしながら、県の医療体制の緊急事態宣言、こうした状況もあり、市民の安心・安全を考えた場合には、やはりここはひとつ踏みとどまらなければならないだろうということで、今年成人式を予定されておりました方々には大変申し訳ないところがございますが、苦渋の決断として中止という決定をしたところでございます。

県下のそれぞれの実態におきましても、中止であったり延期であったりと対応が様々でございまして、近隣の動向もいろいろ調べてまいりましたが、これから先を見通した場合に、すぐさまそうしたものが改善されるという状況にはないと判断しております。こうした状況の分析をもちまして、現段階では中止という決定を下しまして、関係の方々にお伝えしたという状況でございます。

以上です。

○委員長（下山哲司君） よろしいですか。

教育次長。

○教育次長（有馬唯常君） 新成人に対しましては、そうした予定されておりましたイベントができないということで、ホームページ等を使いまして、市長それから議長にも今お願いしとるところでございますが、メッセージを御準備させていただいて、お知らせすると。それから、記念品については、関係の方に何らかの形で配布できないかなという調整を今進めているところでございます。

以上です。

○委員長（下山哲司君） 今日のところはその。

佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） そういう状態にもかかわらず、1月26日の火曜日12時から磐梨中学校立志式というのはやるんですね。

○教育次長（有馬唯常君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 教育次長。

○教育次長（有馬唯常君） 現段階では、この磐梨中学校の立志式は予定のほうに入っております。今後の状況を見てまた判断が変わる場合もあるかと思っておりますので、そのあたりはお含みおきいただきたいと思います。

以上です。

○委員長（下山哲司君） よろしいですか。

他にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ、市長のほうからお話をとということでございますので。先ほどの。

市長。

○市長（友實武則君） 今年最後の公式な行事といいますか会議になろうかと思っております。今年1年、コロナに本当に終始するような1年でございました。これが収束の傾向がまだ見えておりません。新年においては、引き続き警戒を強める形でスタートすることになろうかと思っております。議会の議員の皆さんにおかれましても、本当にいろんな形で御協力をいただいたことに、この場をお借りしましてお礼を申し上げたいと思っております。ありがとうございました。

そして、新年に向けて、この年末年始、本当に不自由な状況が続きます。お願いでございますけれども、大人数で飲食を伴う会合、そういったものを職員共々控えていきたいというふうに思っておりますので、御理解の上、御協力をいただけたら非常に安心につながろうかと思っております。このお願いをさせていただきたく、この時間を使わせていただきました。

また、新年においても、また警戒の状況の中でのスタートになりますが、市議会そして執行部、両輪となってこの難局を乗り越えていけたらと思っておりますので、何とぞよろしくお願い申し上げまして、今年最後の委員会に御挨拶をさせていただきました。どうぞよろしく願いいたします。ありがとうございます。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

他にもうないようですので。

○委員（佐藤 武君） 聞いていいですか。

○委員長（下山哲司君） いいです。

佐藤委員。

○委員（佐藤 武君） 今急に思いついたんですけど、当然年末年始のお休みが長期間になりますけれども、今コロナ禍という中で非常に緊急事態が発生することも想定されますけれども、執行部の体制としては今までと同じような長期のお休みの体制なのか、新たな何か取組が考えられているのか、もしあれば教えてください。

○委員長（下山哲司君） 市長。

○市長（友實武則君） コロナの感染拡大の対策本部は常に開催できる状態を取っております。

す。赤磐市内でクラスターが発生するとか緊急事態においては、年末年始の休暇中であっても、これを開催して対処に当たりたいということでございます。よろしく申し上げます。

○委員長（下山哲司君） よろしいですか。

○議長（金谷文則君） 1つお願いします。

○委員長（下山哲司君） 議長。

○議長（金谷文則君） 先ほど市長がしっかりコロナのことについて皆さんに注意喚起ということで御発言をいただいて、重要なところが1つあって、多人数っていうふうな形でファジーにおっしゃられたんだけど、世間を含めて5人以上はやめましょうというようなことを強く言われておる状況の中で、市としても市長のほうがもう一遍そこら辺のところをできたら言っただいて、我々もそれに従うということを約束をしとかなきゃいけないというふうに思いますので、市長、そこをもう一遍お願いします。

○委員長（下山哲司君） 市長。

○市長（友實武則君） ありがとうございます。市のほうでは、市の内部、職員には市長からのお願いという形で訓示させてもらってるのは、先ほど議長がおっしゃったように、5人以上の飲食を伴う席には極力出向いていかないということを職員にお願いをしているところでございます。

以上です。

○委員長（下山哲司君） 1つお聞きしてよろしいですか。

年末の防災無線の放送は市長がやられるんですか。

市長。

○市長（友實武則君） 防災無線を使って呼びかけというのは、今のところするかしないか決めてはおりませんが、何らかの呼びかけが必要だろうなというふうには思っております。それに対して、そのスピーカーが私であるか職員であるか、これもまだ定めておりません。いずれにしても、会議等で議論しながら決めていくようになるかと思えます。

以上です。

○委員長（下山哲司君） それでは、他にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、もうないようですので、以上をもちまして第22回議会運営委員会を閉会としたいと思います。

お疲れさまでした。

午前10時25分 閉会